



平成26年第2回(2月)定例会

2月18日から3月10日まで

一般会計当初予算を全会一致で可決

岩沼市議会の2月定例会(平成26年第2回議会)は2月18日に招集され、21日間の会期で開かれました。

総額280億9500万円の26年度一般会計当初予算と国民健康保険など各種会計予算7件をはじめ、条例の一部改正案や25年度補正予算などを原案通り可決しました。また、議員から選任する監査委員など人事案件2件に同意しました。

議員による発議案1件と決議案2件が提出されました。採決の結果「岩沼市議会会議規則の一部を改正する規則」の発議案と「市民の期待に応え新火葬場の早期建設を推進することを求める決議案」は可決し、「岩沼新火葬場用地選定事務調査に関する決議案」は否決しました。

意見書は2件提出され、2件とも否決しました。

26年度予算は、予算審査特別委員会を設置し、三つの部会で慎重審査しました。その結果、総務部会では、収納対策について、教育民生部会では火葬場について特記事項を付けました。

一般質問は、会派代表質問を3会派が、個人質問は10人が行いました。

新火葬場用地選定で議論

議員提案

◆決議案1号 岩沼新火葬場用地選定事務調査に関する決議案

穴戸幸次議員の「新火葬場建設事業について」

の一般質問の直後、布田恵美議員から新火葬場用地選定の評価結果、選定の経過、候補地の公募、候補地の合意形成などの調査を求める百条委員会の設置を求める動議が提

出されました。

質疑①「百条委員会の設置要件である、行財政上の重大な事件や特殊な政治問題が発生した場合との関係で何が問題なのか。市のどこに落ち度があったのか」

答弁①「町内会での合意形成が不十分な点、そ

して今回の予算計上、24年度に計上した委託料によるコンサルタントの適地調査に納得がいかない」

質疑②「24年度は布田(恵美)議員が教育民生常任委員長であり、自分が委員長として審査し賛成して、今になって不明瞭とはどういうことか」

答弁②「教育民生部会では説明を受け、了としたが、候補地の中に文化財遺跡が含まれている等今回の質問の中で明らかになり、再度慎重に調査が必要と取り上げた」

質疑③「穴戸幸次議員は『志賀地区の応募は』不正による私文書偽造ではないか」と通告している。その考え(百条委員会設置)もあつてか」

答弁③「そちらも含めて調査をお願いできればと思う」

質疑④「行財政などについて一切説明を受けていない。説明を願う」

答弁④「行財政という面は含まれていない」

質疑⑤「本場に重い百条委員会を設置しなければ